

臨床研究

「急性炎症を介した心筋の細胞死誘導と心筋炎発症の関連性についての研究」について

筑波大学附属病院 では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、下記担当者までご連絡をお願いいたします。本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

当院では年間約 100 例の心筋症・心筋炎が疑われる症例の鑑別診断を行っており、心筋病理的検査や心臓画像診断を含めた包括的な検査が行われております。本研究では、鑑別診断のために心筋生検された残検体を用いて、細胞死関連因子や炎症関連因子の発現を解析し、急性炎症を介した心筋の細胞死誘導と心筋炎発症の関連性について評価することで、将来の心筋炎の治療法開発につなげることを目的としております。

② 研究対象者

当院にて 2018 年 1 月 1 日から 2022 年 8 月 31 日までの間に筑波大学附属病院にて心筋症・心筋炎の鑑別診断のために心筋生検を含めた各種検査が施行された患者様を対象としております。

③ 研究期間

筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会の承認後から 2026 年 3 月 31 日となっております。

④ 研究の方法

本研究の対象となる患者様は、当院で心筋症・心筋炎の鑑別診断のために心筋生検を含めた各種検査が施行された患者様です。生検された残検体を用いて、細胞死関連因子や炎症関連因子の発現を検査します。これまでに行われた診療データに従った研究のために今後、新たな検査、治療法が追加されることはありません。また、データは匿名化することで個人情報情報は消去いたします。情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管し、研究成果が公表される場合にも個人が特定されないように取り扱います。通常の診療記録から得られる過去の内容のみを使用する研究ですので、患者様一人ずつの直接の同意は頂かずに、この掲示などによる患者様へのお知らせをもって実施されます。

⑤ 試料・情報の項目

研究資料にはカルテや DPC のデータから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報情報は削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ① 患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、疾患名、併存疾患、内服薬等）、
- ② 心筋病理診断
- ③ 心臓画像診断（心臓超音波検査、心臓 MRI、PET-CT、シンチグラフィー等）
- ④ 血液・尿検査（BNP、腎機能、心筋トロポニン、尿蛋白等）
- ⑤ 転機（入院イベント等）

⑥. 試料・情報の利用を開始する日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始日：2023年2月1日

⑦. 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院による単施設研究です。

責任者：川口敦史 医学医療系感染生物学部門 教授

⑧. 本研究への参加を希望されない場合

患者様やご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、主治医に直接お申し出いただくか、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨. 問い合わせ連絡先

筑波大学 医学医療系 感染生物学部門

教授 川口 敦史

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話番号：029-853-3942（平日 10:00～17:00）

筑波大学 医学医療系 循環器内科

講師 山本 昌良

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話番号：029-853-3143（循環器内科医局、平日 10:00～17:00）